



年末年始を働いた人、家族と久しぶりに正月を迎えた人、張り切って遠方まで旅行をした人などそれぞれに新年を迎え、心新たにしたことでしょう。昨年末より世の中は「リストラ、人員整理、工場休業」などの言葉が飛び交い、大不況が押し寄せています。公立病院もそのあおりを受け始めているといっても過言ではありません。その中で当院看護部は、診療材料を中にムダ・ムリ・ムラを少しでもなくそうと経費削減に向けて取り組んでいます。一步一步、丑のように課をクリアし、地域の皆様に愛される病院づくりをめざします。またその重要な役割を担っているのが私達看護部です。「看護っていいな」と毎日がいえるようにお互いを認め、信じて「人を育てる」ことを肝に銘じて楽しく頑張りましょう。

研修報告

認定看護管理者教育ファーストレベル

平成20年7月9日～平成20年8月20日 2階病棟 中村ふじ枝

愛知県看護協会主催の研修に参加しました。真夏の暑い盛りに、現場を離れての慣れない集中研修でした。カリキュラムは「看護管理概説」「看護専門職論」「ヘルスケア提供システム論」「看護サービス提供論」「グループマネジメント」「看護情報論」で構成されていました。目的は1、看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度の習得をめざす。2、看護を提供するための組織化並びにその運営の責任の一端を担うために必要な知識・技術・態度の習得をめざす。3、組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力の拡大をめざすでした。各講師の先生方はすばらしく、講義、グループワーク、ディベートと学ぶ方法も様々で、苦しくも楽しいものでした。後半にはバテ気味になっていましたが、さすがに看護専門職集団です。皆で乗り切りました。各単元終了後のレポート提出にはもっと苦しみました。本を読むいい機会となりました。

講義で紹介された伊藤守氏の「自律性を育てる」の一部を紹介します。「自律性をもった人材は仕事を依頼された瞬間から、それは自分の責任であり、その責任は自分にあるという立場に立ちます。受身ではなく、自分から責任をとっていきます。どんなに環境が変化しようと、最後まで最善の選択を続けることを手放さないスタンスをとります。」自分はどうか、皆さんはどうか？

更に「マネジメントとは、目標達成に必要なリソース（知識・情報）を確保し、それらを状況に応じて適宜運用しながら目標に向うことです。自律した人材は、セルフマネジメントができる必要があります。しかし問題なのは、マネジメント能力は経験を通してしか獲得できないことです。理論をいくら勉強しても、自転車には乗れないのと同じです。ひたすら自律的な行動を繰り返し、目標達成の成功体験を重ねる中で獲得していく能力なのです」これって看護と同じ、どんなに解剖を勉強したって、やったことのない採血はできないし、難しい患者への対応も経験を通して獲得する事が多いですね。そう考えたら、少し気が楽になりました。目標が大切なのも同じです。そして成功体験を重ねるのは、意味深いことがわかります。

更にこんなことも言っています「一度や二度の講義や、研修で育てられるものではありません」うんうん。そうよね、1ヵ月以上も研修に行かせていただけたけれど、マネジメント能力が育ったとはいえないもの…。ただリソース（知識・情報）は増えたと思います。別の講師がこう言いました。「講義の意味が本当に分かるのは現場に帰ってから、色々な問題にあたったときよ」当時は、ちゃんと教えてよ…と思いましたが、経験を通して獲得するということだったのではないかと思います。

目標達成の方向がずれたときに修正する為の「フィードバック」をしたり、自分とは違った考え方や視点を与えてくれるコーチの役割が管理者には求められます。しかし、違った視点を新人から学ぶこともあると考え、成功体験を共有しながら共に成長し合えるマネジメントができればいいなと私は思っています。

特定検診・特定保健指導指の指導者講習会に参加して

平成20年6月23～25日 11月13・17・19・28・29日 外来 小野 久美子

現在日本は、高齢社会であり医療費も年間30兆円とされています。このままいくと10年後、20年後には50兆円～60兆円にもなります。このため、医療費抑制のためH20年4月より特定健診・特定保健指導が開始になりました。いわゆる“メタボ健診”です。今回、この保健指導を行うための講習会に参加しました。皆さんは、10年後・20年後に何をしたいとっていますか？「バリバリ仕事！」「夫婦で旅行」なんて思っている方もいるでしょう。そのためには、健康でいることが何より大切です。そこで生活習慣病予備軍の方を対象に特定保健指導を行います。腹囲－1cmには体重－1kgが必要で、7000kcalの消費が必要。これを1ヶ月で行うと1日に234kcal消費しなければいけません。そのために適度な運動とバランスの良い食事摂取をするために、何をどのように行っていくかを対象者が考え実践していけるようにサポートするのが役目です。対象者がやる気にならなければ、目標達成はできません。いかに、やる気を持たせ、実行していただけるかがポイントです。

指導を行なっていく上で、知識・コミュニケーション技術（コーチング）を高めていき、特定保健指導に携わっていきたいと思います。

新人看護師を追い!!



シャニース系を目指してます!!

辛口コメントが得意です!

東4階のアイドルです!

- Q1: 今までを振り返ってどうですか?
- Q2: 毎日仕事が忙しく大変だと思いますがストレス解消法は?
- Q3: 今後の目標は?

東4階 城殿洋平さん

A1: 日々覚えることがたくさんあり、覚えたことを実践していくことも難しく、なかなかうまくいかないことが多いので、先輩方には迷惑をかけっぱなしで大変申し訳なく感じています。日々を振り返り、出来ないことを一つずつ出来るようにしていき、先輩方に仕事で感謝の気持ちを返していけたらと思います。(宅野主任さんいつもすみません)

- A2: 家でごろごろすること?
- A3: 患者様に余裕を持って笑顔で接することができるようにしていきたいです。

東4階 林朝美さん

A1: 日々新しいことの連続で大変ですが、先輩スタッフの方々に指導やフォローを受けながらも頑張っています。早く一人前になれるよう勉強していきたいです。

- A2: 友達と遊びに行ったり、買い物します
- A3: どんなに忙しくても患者様には見せず、いつでも笑顔でいられる看護師になることです。

東4階 酒井真里さん

A1: 東4階に配属になって5ヶ月が経ちましたが、まだまだ自分に余裕がなく、スタッフの方々にフォローしてもらったりと、いつも迷惑をかけています。覚えることがたくさんあり大変ですが、学んだことや感じたことを大切に、頑張っていきたいです。

- A2: 友達と遊ぶこと☆映画をみること☆実家に帰ってゆっくりすること
- A3: 常に患者様のことを第一に考え行動できるように心がけていきたいです。

研修のお知らせ

1月13日	リーダー研修発表	卒後3年目	2階会議室
1月20日	静脈注射認定コース	卒後3年目	8:30～17:15 5階会議室